

指定管理施設の管理運営評価票（評価対象年度：令和４年度）

施設所管部署	健康福祉部 地域福祉課
評価対象期間	平成３１年４月１日 ～ 令和６年３月３１日
評価対象年度指定管理料	５１，１３０，０００円

１．施設の概要等

施設の概要	名称	焼津市大井川福祉センター
	所在地	焼津市宗高５７２－１
	設置目的	地域福祉活動の拠点として福祉サービスの総合的な提供を促進し、福祉の増進を図る。
	設備の概要	(施設面積) 延床面積 3, 273.96㎡ (施設内容) 貸館設備、入浴施設、芝生広場

２．指定管理者の概要等

指定管理者	名称	焼津市社会福祉協議会
	所在地	焼津市大覚寺３丁目２－２
指定管理業務の内容	○施設の利用に関する業務 ○福祉避難所に関する業務 ○施設の運営に関する業務 ○その他市長が必要と認める業務 ○施設及び附属設備の維持管理に関する業務	
指定期間	平成３１年４月１日 ～ 令和６年３月３１日	

３．指定管理者業務運営項目評価

評価項目	指定管理者		市	
	自己評価	評価の理由	評価	評価の理由
１．実施体制に関する評価	B	施設管理については、協定書等のとおり施設運営体制を整え、その水準に概ね沿った管理内容である。業務内容に関しては、担当職員が対応している。また大井川支所の全職員で協力し、電話対応や窓口対応を行っている。 施設に関しては開設から２０年以上が経過し老朽化が進んでいる。平時より施設内外や設備にも気を配り不都合等あった場合には、迅速に対応出来る様、努めている。再委託業者と連携し保守点検等を行い、また不具合や故障に関しては担当課と相談しながら早急且つ適切な対応を行っている。 また、来館者の声やアンケート、意見箱を基に来館者が快適に利用していただけるように努めている。 管理運営に関しては、市	B	所長を中心として、指揮系統が明確になっている。月例報告も協定書どおり行われている。 施設の老朽化が進んでおり、修繕の必要な箇所も増えているが、安全に施設が利用できるよう対応しており、不具合や故障などは、市との報告調整が適切に行われている。 来館者にアンケートや意見をいただき、管理運営に関しても外部からのチェックも受けるなど、適切な対応に心掛けている。

		民団体等の代表者を委員としてお願いし、外部からのチェックをしていただいている。		
2. サービス内容や水準に関する評価	B	常に笑顔で挨拶、迅速な対応を徹底した。利用者アンケートの結果、来館者は焼津市内にお住まいの方が多いため、地元地域に根付いた施設運営を行っていくことを心掛けている。誰もが利用しやすいよう施設内の環境にも気をつけ、快適に利用していただけるよう努めている。 協定書等の通り施設管理体制を整え、その水準に沿った管理をしている。毎日見回りを欠かさず電球の玉切れや不具合か所が無いかなを確認している。開館して22年が経っており修繕箇所が多い中、優先順位をつけ、委託業者と連携して修繕をしている。緊急を要する修繕については、常に迅速な対応が取れるようにしている。 また、市への月例の報告も指示通り行っており、緊急事項の場合は、その都度連絡し報告している。	B	アンケートを実施することで、利用者の声を聞き、それに応えていこうという姿勢がみられ、結果も多くの方から高評価をいただいている。また、運営委員会を開催し、管理運営内容についての検証もなされている。 裁量の範囲で可能な限りの修繕を率先して行っており、利用者の安全を考慮した運営に心掛けている。
3. 収支等の評価	B	燃料費及び水道光熱費の高騰により予算が不足したが、経費削減をするため、できる限りの節電や省エネに努めた。適正な帳簿等の管理により、健全な予算執行を行った。	B	指定管理料の範囲内で予算が執行されている。施設の老朽化により不具合が引き続き課題であるが、可能な限りの修繕を執行している。
総合評価	B	新型コロナウイルス感染症が心配される中でも安心して会館をご利用いただけるよう、換気や消毒、マスク着用の徹底、消毒液のノータッチ式ディスペンサーやアクリル板等の感染症対策用品を引き続き配置して対応をした。 感染症対策のため、夏場の映画会、ほほえみ夏祭りは中止としたが、噴水プールは制限を設けた上で開放した。 入浴施設利用者を主とする会館利用者の多くが普段から事務所に寄って声を掛けてくださり、顔なじみと	B	大井川地区における福祉の拠点となっており、アンケートなどからも、多くの来館者に親しみをもたれていることが伺える。 施設の老朽化はやむをえないことであるが、不具合の発生した際の市への報告や対応も適切に行われている。 新型コロナウイルス感染症の影響もあるが、総合評価は良好である。

		なり、頻繁に利用していただいている。これも笑顔で挨拶をすることなど、継続した接客対応の結果であると思われる。 今後も継続して会館の老朽化への対応や省エネ対策にも努め、安心安全快適な会館運営を行っていく。 当協議会の管理運営の理念「心休まる施設運営」及び方針「来館者の安全を第一」が来館者に理解していただけて、気軽に利用していただけるよう努めていく。		
--	--	---	--	--

●参考

(単位：円)

			事業計画	令和4年度
事業収 支実績	収入	指定管理料	51,130,000	51,130,000
		利用料金		
		その他の収入	24,000	118,091
		前年度繰越金		2,300,922
		計(A)	51,154,000	53,549,013
	支出	人件費	6,703,000	6,533,173
		事業費（業務委託以外）	24,216,000	26,350,251
		事業費（業務委託）	18,619,000	18,533,002
		事務費	1,616,000	2,132,587
		その他	0	0
		計(B)	51,154,000	53,549,013
	収支差引額(A)-(B)		0	0

【評価区分】

評価基準：A（優良）協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。

B（良好）協定書、仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。

C（課題含）協定書、仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。

D（要改善）協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。